



# 図書館通信

平成27年6月23日(火)

第 36 号

千葉県立沼南高柳高等学校図書館

“雨”の季節です。気象庁より、関東甲信越地方に梅雨入りの発表(6/8)がされてから早二週間…。この時期特有のはっきりとしない天候が続いていますが、体調など崩していませんか？

ところで、皆さんはこの“雨”について考えてみたことがありますか？

例えば、雨の呼び方もいろいろあって、突然降り出す雨は「にわか雨」・しとしと降り続く雨は「地雨」・激しく降る雨を「篠突く雨」などと呼んだりします。また、梅雨が付く雨の呼び方になると、入梅(梅雨に入ること)・五月雨(さみだれ、これも梅雨のことです)・走り梅雨(5月中旬から下旬にかけて梅雨と思われるようなぐずついた天気が続くこと)・戻り梅雨(梅雨が明けたと思ったらまた雨が降り続くこと)などなど…これらは、ほんの一例に過ぎません。“雨”ひとつを取り上げても、日本の言葉って奥が深く、表現が豊かだなあと、あらためて思いました…。

…さあ、こんな雨の季節だからこそ、図書館に来てお気に入りの場所と本を探してみませんか？ 雨音を B.G.M ♪ (バックグラウンドミュージック) に、いつもとはまた違った物語の世界に、雨が誘ってくれるかもしれません…。

## ◆◇お知らせ◇◆

◆◇【全図書委員による蔵書点検】[6/5～11] 平常開館の中実施 ◇◆

～「無事終了しました！！ご協力ありがとうございました」m(\_ \_)m～

◆◇毎年恒例の図書委員による「絵本&紙芝居読み聞かせ体験」◆◇

～6/17(水)放課後、本部会生徒12名の《読み聞かせ隊》が、柏市立高柳小学校子どもルームに行ってきました。毎年、楽しみにしてくれている子どもたちから大きな声でお礼を言われ、大満足の図書委員でした…(^^)～

～読みたい 知りたい 癒されたい～

そうだ ☆☆ 図書館に行こう！



# ※新着図書案内

→ 『使える×ダイリテラシー』…情報の被害者も加害者にもなる。これの一冊です…。

① 言葉使いがやわらかく  
② 上品なメルエ打ひびき  
③ 年紙を喜ぶが楽しくなる…どうですか？

・『十、十、十』有名人星新一の孫弟子です。マカ不思議な物語の世界へどうぞ！！

・人気の宮部作品…これは自分の「居場所」を探る旅。今を生きていくとどうなるか、女の成長物語です。

・本が大好きな君と人々を温める交差を描いています。

913	オ	カルテット	鬼塚忠	河出書房新社
361	シ	10代からの情報キャッチボール入	下村健一	岩波書店
378	ト	友だちをつくる手話		千葉聴覚障害
771	オ	声優魂	大塚明夫	星海社
810	タ	日本の大和言葉を美しく話す ここ	高橋こうじ	東邦出版
837	シ	おいしい英語	重盛佳世	マガジンハウ
837	シ	全くダメな英語が1年で話せた	重盛佳世	マガジンハウ
930	フ	不思議の国のアリス ビジュアルフ	ルイス・キャロル 深澤翠	マイナビ
159	ケ	たった一人の熱狂	見城徹	双葉社
159	ジ	人生を変える言葉2000	西東社編集部編	西東社
933	ゴ	ほんとうに大切なこと	ヤン・ゴールドスタイン著	ヴィレッジブ
726	ス	百日紅 上	杉浦日向子	筑摩書房
726	ス	百日紅 下	杉浦日向子	筑摩書房
913	マ	あの女	真梨幸子	幻冬舎
913	ヒ	ラブラスの魔女	東野圭吾	KADOKA
913	タ	家族スクランブル	田丸雅智	小学館
913	ト	夏の雷音	堂場瞬一	小学館
913	ユ	ナイルパーチの女子会	柚木麻子	文藝春秋
913	ハ	イノセントデイズ	早見和真	新潮社
913	ハ	アンタッチャブル	馳星周	毎日新聞社
913	ミ	過ぎ去りし王国の城	宮部みゆき	KADOKA
913	ハ	ムーンリバーズを忘れない	はらだみずき	角川春樹事務
913	ヒ	流	東山彰良	講談社
913	ナ	あなたが消えた夜に	中村文則	毎日新聞出版
019	シ	中高時代に読む本50	清水克衛	PHP研究所
159	ウ	くじけそうなよきには	宇佐美百合子	PHP研究所
159	ヒ	社会人になる前に知っておくべき1	樋口裕一	PHP研究所
911	タ	十代に贈りたい心の名短歌100	田中章義	PHP研究所
914	ア	なによりも大切なこと	あさのあつこ	PHP研究所
935	モ	定職をもたない息子への手紙	ロジャー&チャーリー・モー	ポプラ社
913	タ	おしかくさま	谷川直子	河出書房新社
913	タ	四月は少しつめたくて	谷川直子	河出書房新社
913	シ	図書館の主	真堂樹 篠原ウミナル	朝日新聞出版
943	グ	グリム童話全集		西村書店
949	ア	アンデルセン童話全集 2		西村書店
949	ア	アンデルセン童話全集 3		西村書店

→ 著者見解は、幻冬舎の創設者です。数々のミリオンセラーを世に送り出し、続作彼の人生とは…

→ 案外日本推理小説作家協会賞を受賞しています。年に1冊しか小説を発売しない人とは引けなく思っています。

→ 10代に贈るメッセージ。気持ちよくくちくちとステキなイラスト…溢かき生きたアビリティス…。

→ 異国の叔父が、25年にわたって息子に年紙を贈り続け手紙のたくいんの年紙を整理して、その見どころをエッセイブックに仕上げた。

→ 『アンデルセンとグレーテルの魔法の森』『白雪姫』など全210話をオールカラーの挿絵付きで、読みやすく、美しい日本語に仕上げました。

～ 予約・リクエスト常時受付中!! ～

